

令和8年度 第14回 しんとみミニバレーボールフェスティバル

開 催 要 項

- | | | |
|----|---------|---|
| 1 | 目 的 | 生涯スポーツ推進と参加者の相互交流を図るとともに健康増進のきっかけ作りとして開催することを目的とする。 |
| 2 | 主 催 | 新富町教育委員会 |
| 3 | 主 管 | 新富町ミニバレー協会 |
| 4 | 期 日 | 令和8年10月4日（日）監督会8時45分 競技開始9時00分 |
| 5 | 会 場 | 新富町体育館 |
| 6 | 参 加 資 格 | 競技者の全てが町内に居住しているか、もしくは町内職場に勤務を有している18歳以上の者。（ただし、児童・生徒及び学生の参加はできません。）
※年齢については、令和9年4月1日現在の満年齢とする。 |
| 7 | 部 門 | ① 1部 女性の部・50歳未満
② 2部 女性の部・50歳以上
③ 3部 男性の部・年齢フリー
※3部については、女性の混成も認める。
※いずれの部門も4人制で行う。
※女性の部門は上位年齢者が下位年齢者の部には出場できる。 |
| 8 | チーム編成 | 4名以上で編成する。ローテーションに入る正選手は8名までとする。
セット毎に補欠選手との交代を認める。 |
| 9 | 競技方法 | 原則として予選リーグ、決勝トーナメントとする。（チーム数によっては、変更する場合がある） |
| 10 | 競技規則 | ① コートは、バドミントンコート（13.4m×6.1m）とする。
② ネットの高さは、1部2m00cm、2部1m90cm、3部2m00cmとする。
③ ボールの円周は、77～79cmのソフトバレーボールを使用する。
④ 試合球は、主催者で準備する。
⑤ 試合は、1セット21点3セットとし、3セット目は15点先取とする。
⑥ サーブ権を得たチームは、時計回りにローテーションを行い、後衛右にきたプレーヤーがサーブを行う。ただし、控え選手がいるローテーションの場合は、前衛右が外に出て、替わった選手がサーブを行う。（図面1参照）
⑦ 味方のパスは、3人3回とし、1～2回で返すことはできない。
⑧ タイム・アウトは、1セット1回、1回につき30秒以内とする。
⑨ 2人同時にボールに触れたときは、1回として数える。
⑩ 後衛がアタックゾーン内、もしくはアタックラインを踏みネットより高い位置のボールを返球した場合は反則。
⑪ この規則の他、宮崎県ミニバレー協会規則を準用する。 |

- | | |
|---------|---|
| 11 審 判 | 出場チームによる相互審判とする。(審判用の電子ホイッスルは生涯学習課で用意する。) |
| 12 順位決定 | 順位の決定は、次により決する。
1. 勝率 2. セット率 3. 得失点差 4. 4人じゃんけん(2対2の場合は、キャプテンのじゃんけんで決定)。 |
| 13 参加申込 | <u>令和8年8月25日(火) から 9月15日(火) 午後5時までに</u>
1. 別紙申込書を総合交流センター「きらり」に提出
2. インターネットからの申込 |
| 14 監督会 | <u>令和8年9月17日(木) 午後7時から総合交流センター「きらり」</u>
で行います。監督が出席できない場合は、必ず代理人を出席させてください。
※出席しなかったチームは、棄権とみなします。 |
| 15 表彰 | 1位と2位を表彰する。 |
| 16 その他 | スポーツ安全保険等に参加していること。
参加名簿は、参加者全員(参加予定者を含む)の登録をお願いします。 |

図面 1

控え選手がいる場合のローテーション(例: 選手8名、補欠3名)

